

1. 評価結果概要表

作成日 平成19年 8月29日

【評価実施概要】

事業所番号	3270400710		
法人名	社会福祉法人 ひまわり福祉会		
事業所名	グループホーム ひだまり		
所在地 (電話番号)	島根県出雲市神西沖町2452-1 (電話) 0853-43-3755		
評価機関名	NPOLまね介護ネット		
所在地	島根県松江市白潟本町43番地		
訪問調査日	平成19年8月7日	評価確定日	平成19年9月3日

【情報提供票より】19年4月1日事業所記入)

開設年月日	平成 16 年 4 月 21 日		
ユニット数	3 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	23 人	常勤 9 人, 非常勤 14 人, 常勤換算 4.4 人	

(2) 建物概要

建物形態	<input type="radio"/> 併設/単独	<input type="radio"/> 新築/改築
建物構造	鉄工 造り	
	1階建て	1階 ~ 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	45,000 円	その他の経費(月額)	15,000 円
敷金	有(円)	無	<input type="radio"/>
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,000 円		

(4) 利用者の概要(4月1日現在)

利用者人数	18 名	男性 4 名	女性 14 名
要介護1	2 名	要介護2	4 名
要介護3	10 名	要介護4	2 名
要介護5	名	要支援2	名
年齢	平均 83.6 歳	最低 73 歳	最高 96 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	出雲市民病院
---------	--------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

入居者とのきめこまやかな関わりを目指して3ユニット18名で運営している開設4年目のホームである。1年間ホーム長不在だったが4月から新しいホーム長を迎え、ホームの方向性の模索が始まっている。職員は向上心を持って日々のケアにあたり入居者の穏やかな生活を支えている。入居者は野菜づくりや手芸、将棋、自室でのお茶会や晩酌などを楽しみ、他ユニットの人とも交流しながら静かな環境の中でゆったりと生活している。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目 ①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>「理念に基づいた具体的な課題を職員に伝える」「地域との交流」については、改善への取り組みが十分行われていない。「食事への取り組み」については入居者と食事づくりをする機会を増やし、課題を残しながらも改善への取り組みが行われている。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>管理者や常勤職員が中心になって評価を行っているが、項目一つ一つをパート職員も含めた全職員で評価し、課題を共有しながら改善をしていくという取り組みは十分行われていない。</p>
重点項目 ②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>2ヶ月に一回開催し、入居者の状況や活動状況、研修報告、地域との連携などについて話し合っている。参加者の「職員の名前がわからない」との声でホーム内に職員の名前と写真を掲示した。参加者がボランティアにくるなど、少しずつ関係者との交流が始まっている。</p>
	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>家族の訪問時に積極的に声をかけたり相談窓口のお知らせをするなど、家族の要望を引き出す努力をしているが、今のところ家族からの意見が少なく、運営に反映するまでには至っていない。</p>
重点項目 ③	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>「ひだまり通信」を地域に戸別配布をしたり、祭りや花火大会などの地域行事への参加、ホーム行事「ひだまりカフェ」への参加呼びかけなどを行っているが、日常的に地域と連携するまでには至っていない。</p>
	<p>重点項目 ④</p>

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	ホームの理念は職員全員で話し合っ決めて、「その人らしい暮らし」を支えることを目指しているが、地域密着型サービスとしての内容がわかりにくい。	<input type="radio"/>	地域密着型サービスとしてのホームの役割を考えた理念の検討が望まれる。
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念は事務所内に掲示されていて、管理者と職員は共有化に努めている。理念の実践を職員全員で振り返る場が少ない。	<input type="radio"/>	理念の実践について職員同士で日常的に振り返る時間を持ち、職員全員で具体的な目標を共有しあっていくことが望まれる。
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	「ひだまり通信」の個別配布、花火大会や神社の祭りなど地域行事への参加、ホーム行事の「ひだまりカフェ」への参加呼びかけなど、催し物とおとしての交流は行っているが、日常的に地元の人と交流するまでには至っていない。	<input type="radio"/>	立地条件の困難さもあるが、ホームが地域の一員としての役割が担えるように、さらに積極的に交流の仕方を工夫していただきたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	管理者や常勤職員は、評価の意義を理解し自己評価をしているが、パート職員も含めた全職員での取り組みになっていない。	<input type="radio"/>	パート職員も含めた全職員で一つ一つの項目を評価し、課題を共有していく取り組みが望まれる。
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	2ヶ月に一回開催し、入居者の状況やホームの活動状況、研修報告などについて話し合いを行っている。出席者の声がホームの運営に活かされている。まだ実現していないが入居者にも出席をしてもらうように声をかけている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	運営推進会議の他は日常的な取り組みはしていない。	○	「ひだまり通信」を届けたり日常的に情報を提供するなど、グループホーム独自に市町村との関係を築いていくことが望まれる。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	「ひだまり通信」の発行や、今年度から2ヶ月に一回、入居者の暮らしぶりや金銭報告を手紙で行っている。また、家族の訪問時には日ごろの生活の様子をこまめに伝えている。電話での報告も行っている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族の訪問時に意見を聞き出したり、意見箱の設置、相談窓口のお知らせなどを行っているが、現状では家族からあまり意見が出ていない。	○	意見を引き出すための工夫や家族同士の意見交流の機会を多く持つなど、さらに継続した支援を望みたい。
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	入居者には異動のことをきちんと話し不安への対応をしている。ユニット間での異動は、職員は日ごろから勤務の応援や行事などをおして入居者と顔馴染みになっていて配慮してある。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	同じ法人の行う研修会や外部の研修に段階に応じて参加している。	○	さらに、研修の機会を増やすために計画的な取り組みを期待したい。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	管理者や主任は地域の同業者と研修、交流の機会があり情報収集に努めているが、職員が交流する機会は少ない。	○	全ての職員がより意識的にサービスの質の向上に取り組めるように、他の事業所との相互訪問や交流会などの機会を設けていただきたい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	家族や入居者に見学してもらい情報提供をしている。入居後もできるだけ家族に来てもらうように話している。	○	さらに、体験入居なども含めた個別な柔軟な対応を期待したい。
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	入居者を人生の先輩として敬い、食事づくりの時に切り方や味付けを教わったり、入居者にきた手紙に共感しあったり、互いに支えあう関係づくりに留意している。		
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	会話の中から入居者の思いを知り、家族に伝えたり生活の中に活かすようにしている。		
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	担当の職員が情報を収集し、計画作成担当者、ホーム長、主任、リーダーがカンファレンスをして計画を立てている。入居者や家族の意見を尊重した内容になっているが、話し合いが不十分な家族もある。	○	さらに、入居者や家族、関係者の意見が計画に反映されるような工夫を望みたい。
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	日ごろから「気づきシート」に変化や気づきを記入し状態変化のあった時は随時見直している。1ヶ月に一回、ケアプラン評価シートを使って見直しを行っているが、できていない入居者もいる。	○	状態に変化がなくても、全ての入居者について1ヶ月に一回は見直しをしていただきたい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	今年度から看護師が配置になり、健康管理について職員から家族に話すことができるようになった。また、入居者の希望に応じた外泊支援を行っている。通院は原則的には家族が行っているが、状況に応じて支援をしている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	在宅時からの主治医の受診や、ホーム入居後の主治医の受診など、入居者や家族の納得した受診支援を行っている。通院の他に往診の体制がある。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合は家族に相談し今後どうしていくのか話し合いを行っているが、ホームとしての終末期に向けた方針はまだ立てられていない。	○	ホームとしての重度化や終末期に対する方針を作り、家族とも早い時期から話し合いを重ね方針の共有化が望まれる。
1. その人らしい暮らしの支援 (1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	トイレ誘導の時には他の人に気づかれないように小声で行ったり、他の入居者にトラブルを気づかれないように居室で話しを聞くなど、入居者の誇りを傷つけないような対応をしている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	起床や食事の時間、晩酌など、入居者の希望やペースを尊重した支援を心がけている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事は法人の栄養士が立てカロリー計算をしたバランスのいい内容で、夕食はその材料を使って毎日入居者と一緒に作っている。昼は週に二回、「お好みメニュー」としてユニット毎に食事づくりを楽しんでいる。職員は弁当を持参している。	○	さらに、職員も入居者と同じ食卓を囲み、家庭的な雰囲気や大事にした食事場面の検討が望まれる。
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入居者の希望や気分、タイミングをみながら支援をしている。大きな浴槽に抵抗のある入居者には他ユニットでの入浴支援をしている。夜間入浴もしている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	食事づくりや掃除、洗濯物干し、アイロンかけ、野菜づくりなど、入居者にあわせた支援が行われている。手芸や絵、将棋などを楽しむ入居者もいる。自室に閉じこもりがちだった人が職員と一緒に植えたゴーヤに水やりをする場面も出てきた。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	車での外出が多いが、できるだけ希望に沿った支援をしている。家族の協力を得ることもある。勤務人員の関係で出かけられない時は職員数の多い時に出かけることもある。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	鍵をかけないケアを実践している。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	地域の人にも参加してもらい定期的に避難訓練を実施している。非常ベルや警報装置も設置されている。備蓄品は法人で管理している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事や水分の摂取量を把握し、特に注意が必要な場合はチェック表に記入して観察している。栄養バランスや糖尿病の人の食事については法人の栄養士の指導を受けている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	ホーム内から中庭の花や野菜を間近に見ることができ、食堂には炊飯器や電気ポット、新聞や雑誌、アルバムなども目に触れるところにあり生活感がある。3ユニットそれぞれに工夫して空間づくりをしている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かし、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	写真や人形、時計、机、手芸品、急須など、入居者にとって大切なものが持ち込まれ、それぞれの思いで環境づくりが行われている。車椅子の入居者には畳の上に木製の敷物を敷き対応している。		